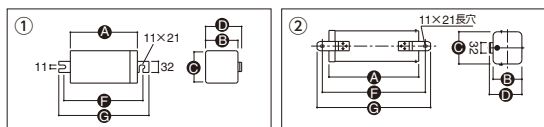


アイ マルチメタルランプ用安定器

種類	定格電圧 (V)	形式	希望小売価格 (税抜)	入力電流 (A)			入力電力 (W)	二次電圧 (V)	二次短絡電流 (A)	二次側配線長	質量 (kg)	適合ポール	寸法 (mm)								
				無負荷時	始動時	安定時							A	B	C	D	F	E			
1000W用	200	ピーク進相形	¥71,300	5.5以下	5.5以下	5.5	1085	300	5.5	100m以下	16.0	6B	①	410	112	122	122	450	480		
		M10BLP2A(B)60																			
Aタイプ用	-	パルス始動一般形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		M10CCP2A(B)61																			
		パルス始動低始動電流形																			
				<p>※Aタイプ用安定器は、96年に生産終了となりました。 現在Aタイプ用安定器をご使用の場合は、一般的に耐用年限といわれる15年を超えておりますので、安全のために照明設備を含めたりリニューアルをお勧めいたします。</p>																	
1500W用	200	パルス進相形	△オーダー	8.5	8.5	8.5	1600	300	7.85	100m以下	22.0	7B	①	500	140	125	150	540	570		
2000W用	200	パルス進相形	△¥165,000	10.9	10.9	10.9	2070	300	10.0	100m以下	25.0	-	②	500	130	160	140	535	570		



安全機能 ■弊社営業所へお問合せください。

照明器具及び安定器の寿命について (詳細はP1493・P1494掲載)
 一般に寿命は8~10年とされており、JISにおいても、安定器の平均寿命が8~10年とされており、(JIS C 8108、JIS C 8110)
 安定器は寿命が近づくに従い、外観では判断できない劣化が進行し、寿命末期の状態では、まれに発煙・発火などの異常が発生する場合があります。
 アイ マルチメタルランプのAタイプをご使用の場合は安定器の生産中止より8年以上経過している事から、寿命に近づいている事も予想されますので、器具、ランプと併せたりリニューアルをおすすめいたします。

安定器の注意事項 ■形式のA(B)のAは定格周波数50Hz用、Bは60Hz用を表し、それぞれ別商品となります。
 ■P1445、下記の安全上のご注意、ご使用上の注意をよくお読みください。

- ご使用上の注意**
- 周囲温度は、-10~+40℃の範囲内でご使用ください。
 - 電源電圧は、定格値の±6%以内にてご使用ください。
 - 安定器の二次側に接続する電線は、600Vビニル絶縁電線と同等以上の電線を使用してください。電線の接続はナイフなどで電線の絶縁被覆にきず付けないように注意して行い、接続部の絶縁処理は絶縁テープなどにより確実に行ってください。万一、電線にきずが付いたまま使用すると、高電圧パルスで電線が焼損する危険性があります。また、管灯回路の途中には差込み接続器などは使用しないでください。端子台を使用する場合はお問合せください。

- 安定器からランプ(照明器具)までの配線延長は、表中の数値以下になるようにしてください。
- 安定器を並べて取付ける場合、安定器相互の間を安定器の幅以上離し、通風をよくしてください。
- 適合するランプ、器具と組合せてご使用ください。不適合のランプや器具でのご使用は感電のおそれや、故障につながるおそれがありますのでご注意ください。
- ランプの交換や照明器具の清掃の際は、必ず電源を切ってください。また、ランプ始動のため高電圧パルスが発生しますので、テストなどでの二次電圧の測定も避けてください。テスト故障のおそれがあります。

- パルス停止機能:
ランプが不点になった場合、約40分間放置しますと自動的に高電圧パルスが停止いたします。ランプ交換の際は、必ず電源を切ってください。(電源を切るによりパルス停止機能がリセットされます。)電源をそのまま入れた状態でランプ交換を行っても点灯しません。
- 調光はできません。